

一般社団法人埼玉県作業療法士会会長 宇田 英幸
生活行為向上マネジメント推進委員 高橋 啓吾

第 5 回生活行為向上マネジメント事例検討会の開催のご案内

拝啓

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。さて、平成 29 年度埼玉県作業療法士会生活行為向上マネジメント事例検討会を下記の通り開催することになりました。

生活行為向上マネジメント（以下 MTDLP）研修は、基礎研修(概論と演習)と実践者研修(事例検討会での演題発表もしくは日本作業療法士協会での事例報告登録システムでの事例登録)に分かれており、両方終了することで MTDLP 実践者となります。生活行為向上リハビリテーション加算の取得に対しては、MTDLP 実践者研修を修了することでも算定できるようになっております。

MTDLP を実践できることは、利用者様に対して適切なアプローチを提供するだけでなく、多職種連携を視野に入れたアプローチができるようになり、社会のニーズでもある地域包括ケアシステムに寄与できる作業療法士になることに繋がります。作業療法士が地域で活躍できるようになることは、職域の維持・拡大にも必要な事であるため、より多くの会員に参加して頂きたいと思っております。

以下に、参加の案内と事例検討会に必要な MTDLP のシート類を下記に示します。発表だけでなく聴講での参加も可能ですので、皆さまのご参加お待ちしております。

敬具

記

1. 開催日時

平成 29 年 8 月 27 日(日) 9:00～12:00 (予定)

→受付開始は 8:45 から行います。終了時間は発表者の人数により変わることがあります。

2. 開催会場

越谷市中央市民会館

住所 〒343-0813

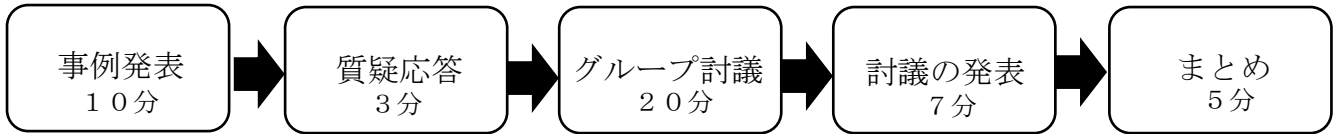
埼玉県越谷市越ヶ谷 4 丁目 1-1・

交通機関

電車：東武伊勢崎線越谷駅東口より徒歩 7 分
自動車：県道 4 9 号線（足立越谷線）と越谷市役所前通りの交差点を市役所方面に曲がり越谷市役所前の建物が、当越谷市中央市民会館です。
有料駐車場が地下にあります。



3. 事例検討会の内容について



事例発表と質疑応答を含めて1事例につき45分間の時間が割り当てられます。発表者の事例発表を聴講後、グループ討議（5～6人）で内容をより充実させるためのアイデアを出し合い、発表者も含めた参加者の生活行為向上マネジメントの実践力の向上を図ります。

4. 発表前および発表時に用意するもの

発表前 (8月18日)	① 生活行為課題分析シート（1枚） ② マネージメントシート（1枚） ③ 一般情報シート（1枚） ④ 社会資源シート（1枚） ⑤ レジюме（A4で1枚に、症例紹介・現病歴・家族構成・作業療法評価・プログラム・経過、結果を簡単にまとめたもの） ※①は「生活行為向上マネジメントの事例報告書作成の手引き」の22ページを、②は20ページを、③は14・15ページを参照して下さい。 ※上記シートは発表が確定後、8月18日までにメールで送付して下さい
発表当日	レジюмеで作成して頂いた内容をパワーポイントに変換して頂き、発表して下さい。 パソコンは用意しますので、データをUSBで持参して下さい。

5. 参加対象

日本作業療法士協会会員かつ各都道府県作業療法士協会会員
※MTDLP基礎研修終了者

6. 参加費

2,000円

7. 応募締切

平成29年8月10日迄

※発表者には、受付後にパワーポイント作成の見本を送ります。

8. 応募方法

発表者および聴講希望者の方は下記のフォーマットに沿って、下記のアドレスにメールを送付して下さい。なお、応募先アドレスは、「発表者のシート送付先」と兼用です。

【応募先アドレス】 t-sakai@kasumi-gr.com

発表者の方	件名：MTDLP発表希望 記入欄：①氏名 ②会員番号 ③所属病院・施設
聴講希望者の方	件名：MTDLP聴講希望 記入欄：①氏名 ②会員番号 ③所属病院・施設

9. 問い合わせ先

saitama_mtdlp@yahoo.co.jp（リハビリテーション天草病院：高橋啓吾）